

ピュアオーディオ・プリアンプと同一の音質を実現する、音楽対応AVプリアンプ

AV8802a Special



RCAモデル・販売価格 ¥615,000(税込)

XLRモデル・販売価格 ¥680,000(税込)

RCA から XLR への変更 ¥70,000(税込)

一切の妥協なく、ピュアオーディオ・プリアンプと同等の音質を実現しました。

その音質がアナログボリュームを超えたことから、10年前では高級プリアンプに決して採用されることのなかった「デジタルボリューム」が、最近使われるようになりました。同様の技術で生産される、AVアンプ音質の要となるDSPやDACも、そのbit数が24bitから32bitに向上したことで、これまでは演算時に割り切れない数字となって切り捨てられていた、「空気感（音にならない気配の表現）」までも再現できるようになりました。しかし、24bitの1677万段階から32bitで43億段階へと、一気に向上した、その微細な電圧変化を音に反映するためには、高級プリアンプと同等の強力な電源回路や、高音質パーツをふんだんに使ったアナログ回路が必要になります。

AV8802a Specialは、ベースモデルAV8802aのパーツをXLRモデルで300個交換することにより、32bit（43億段階）の非常に繊細な変化を余すことなく、「音質」に変換することを可能としました。他社から発売されるいかなるAVプリアンプをも完全に凌駕しうるこのモデルの音質は、50-100万円クラスのピュアオーディオDACやプリアンプに確実に匹敵し、サラウンドのみならずステレオプリアンプとしても使えるほどに向上しています。

4K画質に負けない高密度な音質と、圧倒的な中低域の厚みを実現しました

AV8802aの電源回路は、電解コンデンサーの容量がベースモデル比で4倍に高められ、瞬時電源供給能力が大幅に強化されています。さらにデジタルノイズの徹底的な低減により実現した、クリーンかつ強力な電源を供給するこの電源回路のチューンアップにより、AV8802a Specialはスピーカーを一回り大きくしたような錯覚を覚えるほどの、圧倒的な中低域の厚みとパワー感を実現します。信号が通過する部分のパーツや、フィルターに使われる小型のフィルムコンデンサーの全数を最高級品に交換したことで、耳を澄ましても聞き取れないほどの小さな音の変化さえ確実に再現する、AVアンプとは思えない「音の細かさ（密度感の高さ）」と「透明感（見通しの良さ）」は、ピュアオーディオ高級プリアンプのクォリティーに匹敵します。

その改善は「音質」だけに留まりません。従来AVアンプでは表現することが難しかった「音色変化」を実現したAV8802a Specialでシンフォニーを聞くと、バイオリンとチェロ、コントラバス、あるいはクラリネットとファゴット、ピッコロとフルートといったサイズが異なる楽器の音色差だけではなく、木・金属の音色差、さらには使われている楽器そのものによる音色の違いさえも、目に見えるように克明に聞き取れることに気づかれると思います。

映画では効果音の動きやマテリアル感の再現にとどまらず、小さな台詞の情感変化さえ驚くほど明確に再現します。また、音量を下げても「音場の広がり（空間の密度感）」が変わらないことにも驚かれると思います。

RCAモデル・XLRモデルの違いについて

AV8802a Specialには、RCA（アンバランス）信号をXLR（バランス）信号に変換して出力するためのコンバート基盤が13枚（11.2ch分）搭載されています。RCAバージョンは、RCA出力のみでお使いになるお客様のためこの基盤の高音質化を実施せず価格を抑えています。RCA出力の音質はXLRモデルと同等です。XLRモデルは、すべてのコンバート基盤が改造され、RCA/XLRのどちらの出力でも最高の音質が得られます。RCAモデルをお買い上げのお客様には、後日この基盤の追加改造を行うサービス（RCAからXLRモデルへの変更）をご用意しております。

主な仕様

- プリ出力: RCA/XLR × 各 11.2ch、
- アナログ入力: RCA × 7、7.1ch(RCA)/XLR/フォノ × 各 1
- デジタル入力: RCA/TOS × 各 2
- イーサネット(LAN): 有線/無線 × 各 1
- HDMI 入力: 入力 × 8(フロント × 1)、出力 × 3
- 消費電力: 90W
- 寸法/重量: 440(W) × 185(H) × 389(D)mm / 13.6 kg
- 仕上げ: ブラックのみ

AV8802a の高音質を引き出す唯一の BD プレーヤー



UD7007 Special ¥148,000(税込)~

